

# ちの市議会だより

## CHINO CITY COUNCIL REPORT

### 第6号 2013年8月1日

#### 目次

委員会紹介	2
常任委員会報告	4
議決結果・賛否一覧	7
一般質問通告一覧	8
一部事務組合等選出表	10
審議会委員等選出表・行政視察	11
会派の紹介・編集室より	12

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号 ☎0266-72-2101 FAX.0266-73-7936

茅野市議会

検索

発行 / 茅野市議会 編集 / 議会だより編集委員会 印刷 / 株式会社マイスター

http://www.city.chino.lg.jp/

5月臨時議会において正副議長及び各委員会等の改選が行われました。正副議長よりご挨拶申し上げます。

#### 議長あいさつ



議長 小平吉保

#### 『議会改革を確実なものに』

今、茅野市議会議員は、住民の皆さんから選挙で選ばれた議員として、真価が問われています。

また、議会全体として議会運営の役割は幅広く、市民から大きな期待が寄せられています。

日本の経済状況の改善が進まない中、茅野市においても、市財政が拡大できない現状ではありますが、産業経済再生に全力で取り組み、さらに多くの新事業が計画されておりあります。この推進には、議会としても注視し取り組みを怠りません。

そのような現状で、二元代表制の二翼を担う、議会としては、本会議、常任委員会の審議など、今まで以上に専門的に内容を掘り下げ、議案審議に全力で取り組みなくてはなりません。議会として、専門的知識を習得し、さらに、議案審議・政策立案能力も、確実に身につけることが必要です。今まで以上に議会事務局職員と連携し、更なる体制強化が必要と考えます。

#### 副議長あいさつ



副議長 大久保功身

#### 『最善の努力を』

この度、市議会役員改選により、浅学非才にも関わりますが、副議長の大役を務めさせていただくことになりました。

副議長として、議員の専門的知識を高めるため、茅野市議会としての明確な方向性を見出し議員活動に役立た

また、常任委員会の行政視察については、研修の成果を茅野市議会として政策立案していくことが、市民の議会活動に対する理解を深めることに繋がると考えます。また、前期の議会改革内容も時間をかけ、知恵を出し合い、まとめあげた大切な議会改革です。この議会改革を確実なものにするため、議会一体となって取り組んでいきたいと考えます。

せたいと思います。

議会も平成23年改選を機に、議会改革の取組が、議員総意のもと進められているところですが、市政も、ソフト、ハード両面で大変重要な時期でございます。市民の負託に答える市議会の責務もいよいよ重いように思われます。

このような時期に、はたして副議長として議長補佐の重責を全うしうるかどうかが、心中不安も感じているところでございますが、先輩の皆様や、議員諸兄のご協力を得まして、最善の努力を尽くし、もって無事に任務を果たしたいと決意を新たにしているところです。この上もご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。



# 委員会 紹介

総務文教が総務環境に、  
社会環境が福祉教育に変わりました。

昨年度の市の機構改革に伴って所管名称が変更となり、常任委員会の委員構成も変わりましたので、委員会と委員の紹介をいたします。

(平成25年5月10日から)



## 総務環境委員会

平成25年委員長 小松 一平



前列左から………小松一平(委員長)  
細川治幸(副委員長)  
後列左から………伊藤勝 小平吉保  
堀 晃 樋口敏之

## 『住んで良かったと思える 茅野市を目指して』

総務環境委員会は、茅野市の道しるべとなる「市民プラン」の策定管理やその実現に向けた財政運営をはじめ、災害などの危機管理やパートナーシップのまちづくりを推進する市の中枢機能を担う企画総務部と市民生活に直結するごみ処理、公害防止、環境保全、住民登録や戸籍、市税を管理する市民環境部、更に緊急・救急時に重要な役割を担う消防に関することや会計、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員に関する事項を所管しております。

## 福祉教育委員会

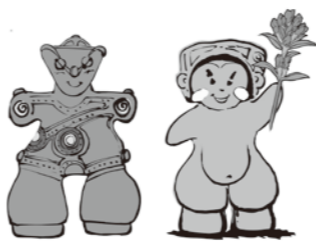
平成25年委員長 伊藤 玲子



前列左から………伊藤玲子(委員長)  
小池賢保(副委員長)  
後列左から………両角昌英 大久保功身  
望月克治 野沢明夫

## 『笑顔あふれる茅野市に』

茅野市では、昨年の4月に大規模な組織改正が行われ、保育所や子どもに関する事務を、教育委員会に持たせることで、乳幼児から保育園・小学校・中学校へと子どもに関わる事業を総合的に行い、切れ目のない子育て支援を行う推進体制を整えました。



## 経済建設委員会

平成25年委員長 宮坂 武男



前列左から……宮坂武男(委員長)  
山岸正衛(副委員長)  
後列左から……勅使川原はすみ 篠原啓郎  
北沢千登勢

## 『地域産業の活性化に向けて』

経済建設委員会は、産業経済部、都市建設部、農業委員会に関する事項を受け持っています。  
具体的には、宅地開発に伴う市道の認定や、農業・産業関係の審査を行っています。

経済建設委員会として、今後、国が予算付けした地域活性化ガイドブックを活用し、建設的な考えで、地域産業の活性化に取り組んでいきたいと思えます。



## 予算決算委員会

平成25年委員長 勅使河原はすみ



前列左から……勅使河原はすみ(委員長)  
小池賢保(副委員長)  
※予算決算委員会は、議員17人全員で構成されています。

## 『税金の使途厳しくチェック』

委員会は、17人の議員全員で構成され、一般会計・特別会計及び市企業会計の当初予算、補正予算の審査と、決算の認定に関する事項を受け持っています。予算・決算に関することを一つの常任委員会として受け持ち、きめ細かく審査します。これは茅野市議会の特徴でもあります。

当初予算については、3月定例会で市長の予算編成方針をもとに、部課長から説明を受けて2日間をかけて細かく審議します。

決算については、9月定例会での認定審査となりますが、これも部課長より説明を受け2日間をかけて

## 議会運営委員会

平成25年委員長 野沢 明夫



前列左から……野沢明夫(委員長)  
両角昌英(副委員長)  
後列左から……細川治幸 山岸正衛  
小平吉保 大久保功身  
北沢千登勢 樋口敏之

当委員会では、元気で豊かな安心安全の茅野市と市民福祉の向上を目指して、議会が果たすべき役割を自覚し、委員の資質の向上や見識を深めるための活動を積極的に実施したいと考えております。市民の皆様の声をお待ちしております。

## 『個々の意見が 反映される議会に』

議会運営委員会の役割は、①議会の運営に関する事項、②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、③議長の諮問に関する事項について調査を行い、議案や陳情等の審査を行うことです。現実には、議会日程、議案および請願陳情の取り扱いを協議しています。また、全員が参加する全員協議会などで合意された事項を議長から諮問を受けて調査したりします。

過去の本会議では、市長発言をめぐる取扱いで紛糾する場面もありましたが、最近の議会では、平穩にかつ円滑な運営がなされていると言えます。他の常任委員会が、議案や陳情の中身を常に審査することと違い、この委員会は、議会運営上の懸案になっている問題の提案がなされた場合において、その真価が発揮されると言えます。

委員長として調査審査に当たり公平公正に対応するとともに、委員個々の意見が反映される様に注意を払って参りたいと思えます。



平成25年6月

# 定例会



茅野市議会6月定例会は、5月30日(木)から6月21日(金)までの会期で開催されました。

補正予算や条例など19議案が審議され、いずれも原案のとおり承認、可決、同意されました。

また、請願1件は不採択、陳情1件は採択されました。

各議案の一覧及び、議決結果は、7ページをご覧ください。また、審査経過及び結果は、常任委員会報告のページをご覧ください。

# 常任委員会報告

## 予算決算委員会

6月13日開催

委員長 勅使川原はすみ

予算決算委員会に付託された案件は、議案2件。

### 議案第57号

「平成25年度茅野市一般会計補正予算(第1号)について」



この議案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ63億1,961万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ283億1,961万9千円とするもの。

補正の主な内容は、歳出では、土地開発公社の解散に伴う土地開発公社債務代位弁済57億円、冬季除雪に係る除雪用重機借上料など道

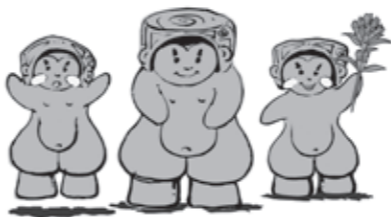
路維持修繕事業費1億1,320万4千円、介護基盤緊急整備等特別対策事業としてグループホーム等への補助金など介護保険関連費2億3,600円。  
歳入では、市債の57億4,540万円、繰越金2億8,217万5千円、県支出金2億1,019万1千円が主な内容。

### 議案第58号

「平成25年度茅野市水道事業会計補正予算(第1号)について」



この議案は、第1款資本的支出の予定額を3,350万円増額し、9億5,109万3千円とするもの。内容は、蓼科地区の配水管漏水発生のための建設改良費。



## 総務環境委員会

6月14日開催

委員長 小松一平

6月定例会において、総務環境委員会が審査した案件は、議案4件。

### 議案第48号

「茅野市土地開発公社の解散について」



この議案は、「茅野市土地開発公社解散プラン」に基づき、茅野市土地開発公社を解散することについて、公有地の拡大の推進に関する法律第22条第1項の規定により、議会の議決を求めるもの。  
質疑では、議決後の認可申請の日程について質問があり、市側からは、議決後すぐに認可申請をするというのではないが、3セク債の許可申請と併せて、平成26年3月に一連の許可決定を受けられるよう、しっかりと段取りを踏みながら、手続きを進めるとの回答があった。

### 議案第49号 「第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請について」



この議案は、茅野市土地開発公社の解散に伴い必要となる債務保証に要する経費に充てることを目的とする起債で、限度額を57億円とするものであり、地方財政法第33条の5の7第1項第3号に規定する地方債について、長野県知事に許可の申請をするに当たり、同条第3項の規定により、議会の議決を求めるもの。

質疑では、3セク債償還のシミュレーションの確認や、「茅野市土地開発公社解散プラン」における繰上げ償還について、償還期間を30年としているが、一年でも早い償還を目指すという記載があったが、どのような方法を考えているかとの質問があり、市側からは、金融機関を使った起債における30年償還の場合は、10年償還を3回組むような形なるので、10年ごとの借り換え時に、市が公社から引き継いだ土地を積極的に処分した売却益を償還財源としたり、更に基金の積み立て状況などを政治的に判断する中で、返せるもの

はできるだけ早く返していくとの回答があった。

また、土地処分の手法についての質問があり、市側からは、土地処分プロジェクトは期間を区切った中で一定の成果を上げてきた。当然、それで終わりではなく、引き続き、専門の組織や体制を含めて積極的な処分をしていかなければならないと考えている。との回答があった。

### 議案第54号

「茅野市新型インフルエンザ等対策本部条例について」



この議案は、新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴い、茅野市新型インフルエンザ等対策本部について必要な事項を定めるもの。

施行は公布の日。

質疑では、新型インフルエンザに対する行動マニュアルの作成は考えているかとの質問があり、市側から、国の行動計画の閣議決定を受けて県で行動計画を作り、それらを受けて市でも作ることとなるとの回答があった。

### 議案第55号

「茅野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」



この議案は、新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴い、派遣された職員に対する手当の規定を整備するためのもの。  
施行は公布の日。

## 経済建設委員会

6月18日開催

委員長 宮坂 武男

6月定例会において、経済建設委員会が審査した案件は、議案5件、請願1件。

### 議案第44号及び第45号

「市道路線の認定について」



2議案とも宅地開発に伴う市道への認定(玉川神之原地籍及び南小泉地籍)

### 議案第46号

「市道路線の廃止について」



この議案は、営農上支障となるため、個人からの付け替え申請

### 議案第53号

「茅野市道路等の占用料徴収条例の一部を改正する条例について」



この議案は、道路等の占用料を徴収する占用物件に、新たに太陽光発電設備及び風力発電設備を加えるため、本条例の一部を改めるもの。

委員会として、占用物件に太陽光発電設備及び風力発電設備が新たに加えられた理由、具体的な占用事例、赤線も対象となるかとの質疑がされた。

市側からは、道路法施行令の一部改正が、今年4月1日に行われ、占用物件に太陽光発電設備及び風力発電設備が追加されたことにより、



経済建設委員会 現地視察 (湖東須栗平地籍)

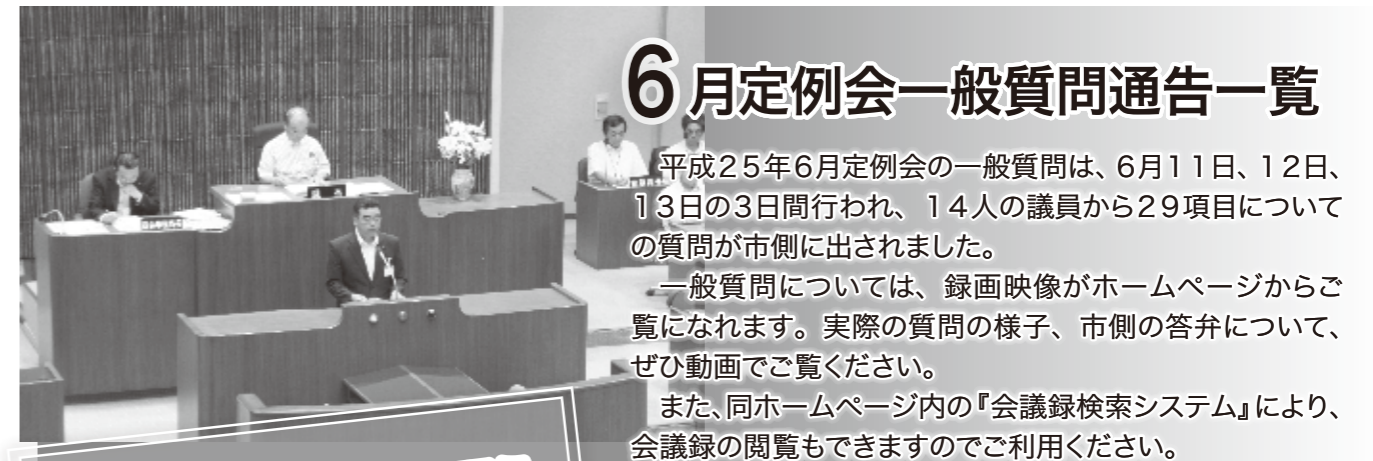
による市道の廃止(湖東須栗平地籍)







件名		要旨
小池賢保	15 市内温泉施設について	(1) 温泉施設の利用状況について (2) 利用者の構成及び目的について (3) 今後の展開について (4) 休館日について
	16 公民館の役割について	(1) 地域活動の拠点としての公民館の位置付けと活動領域について (2) 公民館活動を「地域づくりにつなげる」ための考えや、その具体的支援について (3) 公民館専門委員の育成と活用について (4) 民間からの公民館長について
小松一平	17 部課長プレゼンテーションについて	(1) 目的と内容について (2) 期待する効果について (3) 改善点について (4) 地域経営会議との関係について
	18 防災行政無線放送について	(1) 災害時の使用について (2) 警察依頼の放送について (3) 各種行政情報の周知について
北沢千登勢	19 茅野市八ヶ岳総合博物館の展示の更新及び科学教育の振興は今後いかにあるべきか	
望月克治	20 地域の元気臨時交付金の有効活用について	(1) 「地域の元気臨時交付金」の活用は予定しているか (2) どのような事業を予定しているか (3) 今後予定している施策で前倒しできるものはあるか (4) 予算の組み替えなども視野に入れて計画しているか
	21 子宮頸がん予防について	(1) 予防に対する取組 (2) 定期健診の受診率 (3) 予防接種の接種率と副反応の有無、あればその事例
	22 国からの地方公務員給与の引き下げ要請について	(1) 市の対応 (2) 職員組合との話し合いは持たれているのか (3) 市のラスパイレス指数
宮坂武男	23 道路行政について	(1) 県道上槻木矢ヶ崎線歩道設置の進捗について (2) 県道神ノ原青柳停車場線と市道グリーンライン交差点の改良工事の進捗状況について (3) 都市計画道路上原上道線の見直しの状況について (4) 粟沢区内市道擁壁の危険性について
	24 公の施設の安全性について	(1) 泉野小学校体育館吊り天井について
	25 地域文化芸能の地域おこしについて	(1) 槻木の舞台の改修について (2) 付替道路について
樋口敏之	26 防災教育と災害発生時の連絡手段について	(1) 市内小中学校（幼・保育園含む）の子供達への防災教育の現状について (2) 災害対策本部と避難所間の連絡手段及び情報収集について
堀晃	27 公務員の兼業について	(1) 市職員が講演し謝礼を貰うことは地方公務員法に抵触するか (2) 地方公務員法第38条の解釈について (3) 同条第2項の許可基準はあるのか (4) 臨時職員・特別職の扱いについて (5) 同法第35条の職務専念の義務について (6) 特別職の兼業禁止について株式会社とNPO法人は同じ扱いか
伊藤勝	28 今後の予算規模の考え方について	(1) プライマリーバランスの考え方について (2) 身の丈の予算について (3) 予算の枠配分の考え方について
	29 圃場整備内の道路敷き部分の管理について	(1) 現在の管理状況について (2) 今後の管理の考え方について



## 6月定例会一般質問通告一覧

平成25年6月定例会の一般質問は、6月11日、12日、13日の3日間行われ、14人の議員から29項目についての質問が市側に出されました。

一般質問については、録画映像がホームページからご覧になれます。実際の質問の様子、市側の答弁について、ぜひ動画をご覧ください。

また、同ホームページ内の『会議録検索システム』により、会議録の閲覧もできますのでご利用ください。

### 茅野市の課題を問う

WEBで検索

件名		要旨
篠原啓郎	1 国道152号線湯川バイパスについて	(1) バイパスの進捗について (2) バイパスと旧道の関係について (3) バイパスと地域振興策について
	2 国の政策と経済の動向から見た当初予算の執行について	(1) 国のデフレ脱却予算が成立し方針が示されたことについて (2) 円安、株価上昇等経済が大きく変動していることについて
野沢明夫	3 市職員の時間外勤務の縮減について	(1) 時間外勤務の実態及び部署毎の特徴的傾向 (2) 業務平準化のための協力体制はとれないか (3) 課をまたがる業務発令は可能か (4) ノー残業デーの活用及び効果 (5) 適正配置の指標となっているか
	4 人口減少対策について	(1) 現状分析と今後の推計 (2) 主要な施策の推進の内容はどのようなものか (3) 人口減少問題対策委員会の設置は考えられないか
細川治幸	5 24時間介護サービスについて	(1) 利用地域の拡大について (2) 事業者が参入しやすいような正確な情報提供について
	6 白樺湖・車山エリアにおける観光振興策について	(1) 東海大との連携による高地における運動がもたらす効果の数値化について (2) 白樺湖活性化協議会の活動内容と今後の方向性について
	7 復興支援事業について	(1) 岩手県陸前高田市について (2) 宮城県石巻市（三段走仮設住宅）について
両角昌英	8 地域の防災活動の推進について	(1) 区、自治会における自主防災組織と消防団の結成状況について (2) 新しく出来た区などが東日本大震災等を教訓にして自ら消防団組織を新規に立ち上げることに (3) 区、自治会が常に災害に備える必要性について
	9 地籍調査について	(1) 事前に調査後の住民負担等についての説明を十分にすることについて (2) 調査期間の短縮について (3) 調査実施済み地区と未実施地区との不公平感をなくす必要性について
山岸正衛	10 茅野市の歌の普及について	(1) 現在までの達成状況について (2) 市民プラン見直し後の計画について
	11 運動公園ジャブジャブ池について	(1) 池及び周辺の整備計画について (2) ほたるの池とし、ほたるを飼育する計画はありますか
	12 ニホンジカ捕獲後の処理について	(1) 捕獲後の処理対策はありますか
伊藤玲子	13 「第2次福祉21ピーナスプラン」の実現に向けた取組について	(1) 地域の福祉課題は、どのようなものがあると捉えているか (2) まちづくりにおける行政・住民の役割分担についていかがお考えか (3) ボランティア・市民活動の意義、役割、課題等をいかがお考えか (4) 地域福祉行動計画を実現していく主体、現況、課題等はいかがお考えか (5) 地域福祉行動計画推進チームの構成、役割、推進計画等はどうか
	14 公園を活用した健康づくり・介護予防などについて	(1) 身近な公園に、健康遊具を設置することについて (2) 自然とのふれあいや公園の機能を活かした健康づくりなどの取組をしていくことについて



【 監査委員 】 平成 25 年 5 月 10 日から

監査委員	北沢千登勢
------	-------

【 審議会委員等選出表 】 平成 25 年 5 月 15 日から

審議会等名称	議員氏名
都市計画審議会	堀晃、細川治幸、野沢明夫、両角昌英
農政審議会	篠原啓郎
中小企業振興審議会	伊藤玲子
中小企業制度融資協議会	宮坂武男
環境審議会	小松一平
諏訪湖浄化対策連絡協議会	小平吉保、大久保功身、伊藤玲子、宮坂武男、小松一平、勅使川原はすみ
民生委員推薦会	北沢千登勢
行財政改革推進市民委員会	樋口敏之、勅使川原はすみ
社会福祉協議会理事	伊藤勝、小池賢保
諏訪湖流域下水道推進協議会	小平吉保
地域福祉審議会	望月克治、山岸正衛
防災会議	小平吉保
国民保護協議会	小平吉保

# 行政視察

茅野市議会では、市政の発展と向上のため、委員会ごとに視察目的を定めて、先進的な自治体等を訪問して研修を受けています。今年も、下記日程で視察をしました。視察の報告につきましては、次号に掲載予定です。

総務環境委員会 平成 25 年 7 月 1 日(月)から 7 月 3 日(水)まで(3日間)

- 福岡県福岡市 リース方式による市有施設のLED化について
- レアメタルの廃棄物からの再資源化について
- 食品リサイクルループについて
- 熊本県水俣市 環境モデル都市づくりについて
- 熊本県合志市 地域公共交通について

経済建設委員会 平成 25 年 7 月 8 日(月)から 7 月 10 日(水)まで(3日間)

- 福岡県北九州市 北九州市観光振興プランについて
- 大分県竹田市 温泉の活用と地域づくりについて
- 福岡県糸島市 上下水道の民間委託について

福祉教育委員会 平成 25 年 7 月 24 日(水)から 7 月 26 日(金)まで(3日間)

- 広島県呉市 ジェネリック薬品使用促進通知サービスについて
- 岡山県倉敷市 介護支援いきいきポイント制度について
- 子育て情報発信強化事業・子育て力向上事業について
- 「総合療育相談センターゆめばる」の取組について
- 愛知県半田市 「はんだまちづくりひろば」の取組について

【 一部事務組合と諏訪広域連合 】 平成 25 年 5 月 10 日から

一部事務組合は、隣接する市町村が病院、下水道、ゴミ処理場、火葬場などの運営を共同で行うために設置する組織で、地方公共団体の組合のひとつです。

諏訪中央病院組合は、諏訪中央病院等の事務を処理するために、茅野市、諏訪市、原村の 3 市村で組織する一部事務組合です。議会は、組織市村議会から選出された茅野市 5 人、諏訪市 1 人、原村 1 人の議員で構成されています。

■ 諏訪中央病院組合議会議員 北沢千登勢・伊藤玲子・樋口敏之・勅使川原はすみ・野沢明夫

諏訪市・茅野市衛生施設組合は、諏訪市と茅野市が協同で尿及び浄化槽汚泥を処理する施設「中央アメニティパーク」を設置、経営する一部事務組合です。議会は、組織市議会から選出された諏訪市 4 人、茅野市 3 人の議員で構成されています。

■ 諏訪市・茅野市衛生施設組合議会議員 篠原啓郎・樋口敏之・堀 晃

諏訪南行政事務組合は、諏訪市、茅野市、富士見町、原村の 4 市町村で組織する火葬場の管理、運営と諏訪市を除く 3 市町村で組織する諏訪南清掃センターの管理、運営及び広域ごみ処理計画の策定に関する事務を行っている一部事務組合です。議会は、組織市町村議会から選出された諏訪市 3 人、茅野市 5 人、富士見町 3 人、原村 2 人の議員で構成されています。

■ 諏訪南行政事務組合議会議員 伊藤 勝・小池賢保・小松一平・細川治幸・山岸正衛

白樺湖下水道組合は、白樺湖浄化のために茅野市と立科町で設立した一部事務組合で、白樺湖浄化センターを初めとする白樺湖下水道の設置及び管理を行っています。議会は、組織市町村議会から選出された茅野市 9 人、立科町 4 人の議員で構成されています。

■ 白樺湖下水道組合議会議員 伊藤玲子・宮坂武男・篠原啓郎・堀 晃・勅使川原はすみ・両角昌英  
山岸正衛・大久保功身・小平吉保

諏訪広域連合は、市町村が単独で行うことが難しい事務や、広域にわたって処理することが適当な事務(消防・介護保険・高齢者福祉施設等)を共同で行うために設立された特別地方公共団体で、諏訪 6 市町村で、組織しています。議会は、組織市町村議会から選出された 22 名の議員で構成されています。

■ 諏訪広域連合議会議員 宮坂武男・望月克治・両角昌英・大久保功身・小平吉保

茅野市消防委員会は、茅野市の消防団員の服務、待遇及び消防施設の改善強化に関する事項、その他消防に関する重要な事項について、市長の諮問に応じ、調査、審議することを任務としています。茅野市議会から 2 人の議員が選出されています。

■ 消防委員 小松一平・細川治幸

【 広報公聴委員会 】 平成 25 年度から広報公聴機能の充実のために設置されました

議会広報部会

議会だよりに関する事項、議会のホームページに関する事項、その他情報発信に関する事項を担当します。

■ 部会長 堀 晃 ■ 副部会長 樋口敏之  
■ 部 員 北沢千登勢 宮坂武男 篠原啓郎  
小松一平 山岸正衛

議会報告部会

議会報告会に関する事項、その他公聴に関する事項を担当します。

■ 部会長 野沢明夫 ■ 副部会長 伊藤 勝  
■ 部 員 伊藤玲子 小池賢保 望月克治  
勅使川原はすみ 細川治幸 両角昌英

# 会派の紹介

～茅野市議会に会派ができました～

◎は代表者

## 「新政会」

しんせいかい

◎宮坂武男 細川治幸

認定年月日  
平成25年6月21日

私たちは、理想都市茅野市実現のため、一人一人が自立した議員として認め合い、各自の問題意識に基づき、自由な調査・研究・議論をもって、自己を高めようとする議員の集合体であり、その全ての責任を自分自身で負い、協力・協働して目的達成のため、行動する。本会は、政策形成能力を持ち、茅野市政発展にふさわしい意思決定機関・チェック機関として恥じない、充実した活力のある議会を実現させるものである。

## 「躍動ちの」

やくどう

◎両角昌英 勅使川原はすみ  
山岸正衛 小松一平

認定年月日  
平成25年7月17日

本会は、茅野市政の発展に寄与することを目的とし、常に改革を意識し、市政に市民の声を反映させるとともに、積極的な調査、研究、議論を重ね、行財政のチェックのほか政策等を提言し元気な茅野市を目指す。

## 「究風会」

きゅうふうかい

◎篠原啓郎 樋口敏之

認定年月日  
平成25年7月17日

究風会は、市政発足以来諸先輩議員が培った茅野市議会の価値のある歴史を土台に、市民の声や時代の流れを究め、協働と連携を基本理念に茅野らしい特徴ある会派を目指します。

会派運営は、議会の未来のあり方など議会運営において、市民本位の考え方を基軸に会派のメリット・デメリットを鑑み、次代に繋がるような運営を考える、茅野市が大好きな会派です。

## 第二回地域づくり懇談会開催のご案内

茅野市地域づくり政策研究会(議員連盟)では、地域づくりに対してのご意見を伺う懇談会を下記のとおり開催します。多くの方のご参加をお待ちしております。(申し込み必要)

- 【日 時】平成25年8月22日(木) 午後7時 【内 容】 ワークショップ形式の懇談会  
【申 込】 住所・氏名・年齢・職業・所属団体等をそえて下記メールまで  
akky4241@po30.lcv.ne.jp  
【場 所】 ちの地区センター会議室  
【募 集】 地域づくりに提言のある方 【問 合 せ】 地域づくり政策研究会(議連)  
【定 員】 40名程度 TEL0266-77-2058 野沢明夫

### 議会広報部会

部 員	部 員	部 員	部 員	副 部 長	部 会 長
山 岸 正 衛	小 松 一 平	篠 原 啓 郎	宮 坂 武 男	北 沢 千 登 勢	堀 口 敏 之

議会広報部会

部会長 堀 晃

「云うは易し行うは難し」と言いますが、「議会報告・意見交換会」の開催に向けて準備をしているところであります。議会の申し合わせによる議長始め常任委員会、一部事務組合や諸審議会等の編成替えがありましたので、今号はこれらの内容のお知らせに多くを割くことになりました。議会だよりにつきましても、皆様方のご意見ご要望をいただけたら幸いです。

## 編集室より

開かれた議会を願いつつ幾多の改革を進めているさ中であります。その第一弾ともいふべき「議会だより」も第6号を迎えました。